

予算の主な使い道

「養老町まちづくりビジョン」に掲げる5つの施策の大綱に沿って主要・重点事業や新規事業について紹介します。

★新規事業(一部新規を含む) ◆拡充事業

1. 魅力あふれる地域づくり

養老町の魅力を町内外に発信し、多くの人に知っていただくとともに、町に触れ、関わりを持ってもらう取り組みを進めていき、関係人口の増加をめざします。

文化活動の発展を推進し、歴史的に価値のある文化財を保護していくことで、その資源を活かし、まちの魅力としていきます。

地域の魅力を未来につないでいくために、循環型のまちづくりを推進します。

★ YORO SUPPORTER WORLD事業	7,285千円
○ 移住定住促進事業	8,281千円
○ 自治町民会議設立事業	16,517千円
○ 文化フェスティバル費	809千円
★ 文化財保護事業	5,054千円

2. 未来を担う人づくり

次代を担う子どもたちが、地域への誇りや愛着を持つことができ、豊かな心を育めるような質の高い教育を行います。

タブレット端末を活用し、個別最適化された学習環境を整えます。

学校給食の安全・安心・安定を図るために施設の整備を行います。

人権擁護の町として、多様な人権問題に対する正しい理解を促し、人権が尊重されるまちづくりを進めます。

★◆ 小学校校舎等施設整備事業	23,051千円
★ 小学校情報化推進事業	15,213千円
★ 小学校給食施設整備事業	81,804千円
★ 中学校情報化推進事業	8,621千円
◆ 男女共同参画推進事業	1,315千円

3. 安心・安全な生活基盤づくり

新型コロナワクチンをはじめとした予防接種事業、乳幼児などへの医療事業など、多様な健康づくりを進め、安心して生活できるまちづくりを推進します。

地域で安心して子育てができるように保育園や子育て支援の拠点の整備を図ります。

防犯・防災対策、交通安全対策などを充実し、安全で安心できるまちづくりを進めます。

★ 予防接種事業	59,883千円
○ 乳幼児等医療事業	94,925千円
◆ 地域子育て支援拠点事業	16,796千円
★ 私立保育園等整備事業	113,700千円
◆ 災害対策事業	12,389千円

4. 活力あふれる基盤づくり

交通網や情報基盤の充実を図り、生活や交流の基盤が整ったまちをめざします。

快適な住環境を整備し、暮らしやすいまちづくりを推進します。

地域の活力を高めるために多様な産業の振興を図るとともに、デジタル化の推進により地域経済の活性化を促進します。

★ 養老鉄道活性化事業	137,136千円
◆ 食肉基幹市場建設促進事業	8,264千円
○ プレミアム付商品券事業	48,067千円
★ 地域消費活性デジタル化事業	14,225千円
◆ 観光事業振興費	13,459千円

5. 行政経営機能の強化

まちづくりビジョンを実行し、成果をあげていくため、持続可能な行財政運営を推進します。また、今後の社会環境の変化や新たな課題の発生などにも対応できるよう、行政組織のマネジメント機能の強化を図ります。

★◆ 戸籍住民基本台帳事務費	25,606千円
◆ ふるさと納税推進事業	383,454千円
★ 公有財産及び普通財産管理費	28,091千円